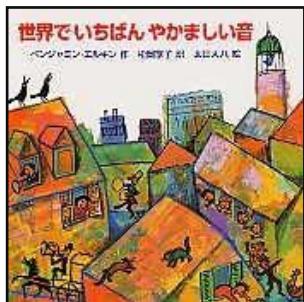


児童室だよ!

春日井市図書館
2014. 4月号

図書館に設置されている各コーナーからいろんな本の紹介をしています。今回のテーマは「おはなし王国」です。

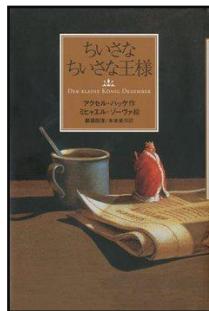


世界でいちばん やかましい音

ベンジャミン・エルキン/作
太田 大八/絵
松岡 享子/訳
こぐま社 93/コク/99

(小
中)

世界でいちばんやかましい都ガヤガヤのギャオギャオ王子は、やかましいことが大好き。そこで王子の誕生日に、「世界でいちばんやかましい音」でお祝いすることになりました。王子が生まれて初めて聞いた「世界でいちばんやかましい音」とはどんな音だったのでしょうか？意外な結末が愉快なお話です。



小さなちいさな王様

アクセル・ハッケ/作
ミヒヤエル・ゾーヴァ/絵
那須田 淳・木本 栄/共訳
講談社 94/チ/Y

(小
高)

ある日、ふらりと主人公の部屋にあらわれた小さな王様。ほんの人差し指くらいの大きさでひどく太っちょ。彼の世界ではひとびとは初めに一番大きくって一番物事を知っています。年を取るにつれてだんだん小さくなり多くの事を忘れていくと言います。その代わり頭の中は自由で豊かな想像で埋められていく。

「僕」と王様の、なぞかけのような会話から大きくなる（大人になる）とはどういうことだろうと改めて考えさせられます。ふとした日常を彩る、想像する力を子どもから大人になっても忘れないものだなあと思います。子どもにも大人にも読んでみてほしい一冊です。

ボランティアさんのおススメ本

『ふつうの学校 ③』

一朝の読書はひかえめにの巻一
蘇部 健一/作 羽住 都/絵
講談社 913/コウ/06-3



アキラこと外池明は東京の西の郊外にある青陽小学校に通う五年生。『ふつうの学校①』では稻妻先生というとんでもない先生が担任となり、着任早々、ぼくと友達ふたりからイカサマのドンジャラでお金を巻きあげようとしたり、班決めを女子のいないすきに男子だけでまるで人買いみたいにドラフト会議で決めようとした。そのうえ、授業の内容のほうもかなりぶつとんだった。国語の時間、小説を読むのはめんどうだからと、視聴覚教室で、その小説を映画化したビデオを見せてくれたり、算数の時間、確率の授業と称して、ギャンブルの必勝法を教えてくれたりした。やりたくないことは無理にやらなくていいと宿題をいっさい出さなかった。

そんな稻妻先生が、本なんか読んだってなんの役にも立たないといってきた。また騒動がおこりそうである。どんなことがおきたか続きは読んでみて下さい。

(おはなしの森)



リンゴのたねをまいた おひめさま

ジェーン・レイ/作・絵
河野 万里子/訳
徳間書店 E/トク/09-31

(小
低)

おきさきさまがなくなつてから、人々のくらしが貧しくなつてしまつた国。「國をおさめるのにふさわしいことをしてみなさい。」王様にそう言つられた3人のおひめさま。長女は、月にとどくたかい塔をたてようとします。次女は、星にとどくたかい塔を。すえつこのセレニティひめは、おきさきさまの形見のリンゴのたねを植えます。王様はだれをあとづぎに選ぶのでしょうか。

王子様を待つてゐるだけではない、自分に今できることをするセレニティひめに共感するはずです。



野の白鳥

小
低 H・C・アンデルセン/原作
バーナデット・ワツ/文・絵
角野 栄子/訳
小学館 E/ショ/07-30

『野の白鳥』は、『マッチ売りの少女』や『人魚姫』などで有名な童話作家・アンデルセンの書いた作品で、『白鳥の王子』というタイトルでも知られています。

悪いおきさきさまによって白鳥に変えられてしまった11人の王子と、妹の王女エリサ。城を追い出されてしまった彼ら兄妹は、どうなつてしまつのでしょうか？ 冒険あり、恋あり、怖いところありの胸がときどきするお話です。

白鳥になつても妹を守ろうとする王子たちと、兄たちを助けるために試練に立ち向かうエリサの姿に心が勇気づけられます。

こどもの読書週間

4/23~5/12

「こどもの読書週間」に、いろいろな行事を開催します。
みなさん遊びに来てください。

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| ① 録音・点字図書作成、対面読書体験 | ⑥ 図書館探検
※先着10名（保護者同伴可） |
| ② 一日子ども司書
※詳細は4/15号広報に掲載 | ⑦ エプロンシアター |
| ③百科事典と遊ぼう | ⑧ わらべ歌をうたおう |
| ④ あさひ文庫の読み聞かせ駅伝 | ⑨ 腹話術と楽しい手品 |
| ⑤ ブラックパネルシアターとお話会 | ⑩ クイズに挑戦 |

*各イベントの日時・詳細は、4/15号広報・図書館HPでご確認ください。

春日井市図書館・児童室のご案内

開館時間：火曜日～日曜日 午前9時～午後8時
休館日：月曜日（休日の場合はその直後の休日でない日）
電話 (0568) 85-6800